８．１　避難所の設置および運営状況

（１）避難所の設置

輪島市では、輪島地区に 9 ヵ所、門前地区に 18 ヵ所を設置し、避難活動を実施した。

・避難所におけるピーク時の避難所数及び人員
　3 月 25 日 24 時　27 カ所　2,221 人
・避難所の避難者数の推移は、表 8.1.1 のとおりである。
・避難所の解消　5 月 3 日

（２）避難所の運営状況

各避難所に地元の職員を 2 人配置（夜間に少人数の避難所においては職員 1 人）で対処するとともに、避難者数及び食数等を災害対策本部へ報告させ掌握した。

また、各避難所から要請のある物資は物資担当班に運搬させ対処した。

詳細は、表 8.1.2 のとおり。

（３）避難所の健康管理

避難者数の多い避難所については、保健師 2 人を常駐させるとともに、県内の社会福祉施設等から派遣された介護職員 2 人を配置し、健康管理体制に万全を期した。また、避難者数の少ない避難所については、保健師等の巡回により対処した。

（４）福祉避難所の設置及び運営

「福祉避難所」を平成 19 年 4 月 4 日に老人保健施設「百寿苑」内に立ち上げ、その運用を図った。

・実施期間　　平成 19 年 4 月 4 日～6 月 5 日
・開設場所　　医療法人社団輪生会　介護老人保健施設百寿苑　デイルーム内
・利用人数　　13 人（実人数）
・最多利用　　平成 19 年 4 月 17 日（11 人）
・利用者の選定方法

介護保険制度における「要介護認定者」と健康な「一般高齢者」の中間に位置する、いわゆる「虚弱等の高齢者（自宅においては、自分のことは自分でできるが、普通の避難所においては共同生活が出来ない高齢者）」が対象となり、その選定は、地域包括支援センター職員が本人若しくは家族等と面談を行ったうえで対象者を選定してきた。

表 8.1.1　避難者の推移

避難場所	3月							4月																															5月			計
	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日	3日	
サン・アリーナ	120	58	30	30	7	30	35	20	17	11	4	4																														366
女性センター	200	117	65	65	35	35	84	31	30	23	18	18	19	19	10	10																										779
ふれあい健康センター	235	172	110	114	51	40	46	53	44	34	28	28	46	46	43	34	38	34	34	31	32	29	29	30	30	30	27	25	21	21	19	18	18	17							1,607
国民宿舎輪島荘																7	8	9	11	11	11	11	11	11	12	13	13	13	13	13	13	12	13	12	14	12	12	12	12		279
大屋公民館	4																																								4
町野支所	10	6	7	7	7	2	2	2	4	4			3	3	3																										60
内屋集会所	15	7	5	5	8	3	3																																		46
西保出張所	17	12	9	9	11	11	28	14	13	13	11	11																													159
上大沢集会所	40	20	20	20			23																																		123
三井町市ノ坂集会場	40	16	20	20	16	15																																			127
五十州集会場 （七浦基幹集落センター）	5																																								5
門前公民館	100	60	35	35	35	35	40	32	25	23	22	22	15	25	27	24	24	24	21	20	20	20	20																		704
和田集会所			60	60	16	16	12	10	6	5	6	6																													197
くしひ保育所	100	70	100	100	40	40	80	40	30	18	20	20	10																												668
本郷公民館	10	10	10	16	10	10	8	5																																	79
浦上公民館 （あすなろ交流館）	60	100	50	50	50	50	20	35	30	8	6	6																													465
松風台保育所	30	40	35	35	20	20	14																																		194
七浦公民館	10	20	5	5	4	4																																			48
諸岡公民館	300	190	180	180	70	70	70	80	75	68	70	70	70	53	46	39	42	38	38	38	39	38	38	38	39	38	39	39	38	38	39	40	39	39	39	34	21				2,422
黒島公民館	120	60	70	70	40	40	40	42	38	30	22	22	17	11	8																										630
門前会館	200	200	150	150	100	100	105	105	71	60	71	71	34	31	33	26	26	22	23	23	23	24	23	40	40	41	37	34	32	33	32	32	32	33	33	26	17	10			2,143
剱地公民館	80	40	50	50	16	23	22	23	10	2	9	9	3	3	3	2	2	2	3	2	3																				357
阿岸公民館	60	40	30	105	100	100	90	90	80	67	80	80	59	60	61	64	64	64	61	61	62	59	61	60	60	60	60	60	62	64	63	61	60	61	61	64					2,394
小山集会場	35	30	30	30	20	52	25	23	17	13	13	13																													301
鹿磯集会所	200																																								200
門前西小学校	70	270	270	195	173	173	171	149	126	50	84	84																													1,815
ビューサンセット													36	43	36	39	39	40	40	39	38	37	35	37	36	35	35	35	33	32	33	36	27	26	26	26	3				842
門前保健センター	80	50	65	65	65	65	50	15	13	10	13	13	16																												520
門前児童館	50	60	50	50	30	30	25	30	31	15	31	31	7																												440
国民宿舎つるぎぢ荘	30	20	20	20	24	24	17	14	18	12	17	17	7	7	7	7	7	5	3	3	3	3	3																		288
輪島地区計	681	408	266	270	135	136	221	120	108	85	61	61	68	68	56	51	46	43	45	42	43	40	40	41	42	43	40	38	34	34	32	30	31	29	14	12	12	12	12	0	3,526
門前地区計	1,540	1,260	1,210	1,216	813	852	789	693	570	381	464	464	274	233	221	201	204	195	189	186	188	181	180	175	175	174	171	168	165	167	167	169	158	159	159	150	41	10	0	0	14,702
計	2,221	1,668	1,476	1,486	948	988	1,010	813	678	466	525	525	342	301	277	252	250	238	234	228	231	221	220	216	217	217	211	206	199	201	199	199	189	188	173	162	53	22	12	0	18,228

表 8.1.2　輪島市避難所の運営状況

		3月25日(24:00)避難人員	避難所別ピーク日避難人員		避難所解消時期	一人当たりのおよその面積(ピーク時)	畳・マット・カーペット等の設置日	パーテーションの設置日	パーテーションの設置しない理由	保健師の配置状況(配置数)	介助員の配置状況(配置数)	常設トイレの使用可能日	トイレ使用不可能な場合の仮設トイレ設置日	高齢者、障害者に配慮したトイレの配置状況(配置数)	入浴の対応状況(具体的な方策)
1	サン・アリーナ	120	26日	120	4月16日	3.13			他の物使用	巡回		3月25日		設置　6	日本航空学園入浴施設、ホテルルートイン入浴施設、温泉旅館組合の入浴施設の利用
2	女性センター	200	26日	200	4月10日	3.00			他の物使用	巡回		3月25日			
3	ふれあい健康センター	235	26日	236	4月28日	10.87			他の物使用	常駐	配置	3月25日		設置　2	
4	大屋公民館	4	25日	4	3月26日	12.25			必要なし			3月25日			
5	町野支所	10	25日	18	4月9日	1.78			他の物使用	巡回		3月25日			
6	内屋集会所	15	25日	18	4月1日	2.72			他の物使用	巡回		3月25日			
7	西保出張所	17	1日	28	4月6日	1.75			他の物使用	巡回		3月25日		設置　2	
8	上大沢集会所	40	26日	40	4月1日	0.81			他の物使用	巡回		3月25日			
9	三井町市ノ坂集会場	40	25日	75	3月31日	0.78			他の物使用	巡回		3月25日			
10	五十州集会場	5	26日	5	3月26日	6.48			必要なし			3月31日	3月25日		自衛隊入浴セット、ビューサンセット入浴施設、移動入浴車、温泉旅館組合の入浴施設の利用
11	門前公民館	100	26日	100	4月17日	0.96		3月25日		常駐	配置	3月31日	3月25日	設置　2	
12	和田集会所		27日	60	4月6日	0.82			他の物使用	巡回		3月31日	3月25日	設置　5	
13	くしひ保育所	100	25日	100	4月7日	1.16		3月25日		巡回		3月31日	3月25日	設置　3	
14	本郷公民館	10	27日	16	4月2日	2.03		3月25日		巡回		3月31日	3月25日		
15	浦上公民館(あすなろ交流館)	60	26日	100	4月6日	0.74		3月25日		常駐		3月31日	3月25日		
16	松風台保育所	30	26日	40	4月1日	2.90		3月25日		巡回		3月31日	3月25日	設置　2	
17	七浦公民館	10	26日	20	3月31日	1.62			他の物使用	巡回		3月31日	3月25日		
18	諸岡公民館	300	25日	300	5月1日	0.89	3月30日	3月25日		常駐	配置	3月31日	3月25日	設置　3	
19	黒島公民館	120	25日	120	4月9日	1.38		3月25日		常駐	配置	3月31日	3月25日	設置　2	
20	門前会館	200	25日	200	5月2日	1.96		3月25日		常駐	配置	3月31日	3月25日	設置　6	
21	剱地公民館	80	25日	80	4月15日	1.24		3月25日		巡回	配置	3月31日	3月25日	設置　2	
22	阿岸公民館	60	29日	100	4月30日	1.98		3月25日		常駐	配置	3月31日	3月25日	設置　1	
23	小山集会場	35	29日	52	4月6日	1.56			他の物使用	巡回		3月31日			
24	鹿磯集会所	200	25日	200	3月26日	0.58			必要なし			3月31日			
25	門前西小学校	70	26日	270	4月6日	4.22	3月30日	3月25日		常駐	配置	3月31日	3月25日	設置　6	
26	ビューサンセット				5月1日				個室利用のため	常駐	配置	3月31日			
27	門前保健センター	80	25日	80	4月7日	4.41		3月25日		常駐		3月31日	3月25日	設置　1	
28	門前児童館	50	27日	50	4月7日	2.96		3月25日		巡回		3月31日	3月25日	設置　1	
29	国民宿舎つるぎぢ荘	30	25日	30	4月17日	3.50		3月25日		常駐		3月31日	3月25日		

※　保健師常駐は２名以上配置、巡回は定期的に保健師が巡回した。介助員配置はそれぞれ２名以上を配置

（出典）輪島市提供資料

８．２　住まいの道具一時避難

能登半島地震では、穴水町が地震から 3 週間後、避難所生活をしている住民からの家財道具の置き場が欲しいという要望を受けて、町立向洋中学校の体育館 1 階の屋内ピロティを一時保管場所に提供することを決めて募集を始めた。この中学校は、地震当日に閉校式を行う予定だった廃校で、コンクリートのたたきに、8 平方メートルを 1 世帯分として提供した。

住民から「家を壊さねばならないが、その間に家財を置く場所がないので困っている」という声を聞き、あらためて調査して約 20 世帯から利用したいとの声が上がったため実施を決めた。当初は、民間のコンテナなどのリースも検討したが、向洋中学校の体育館ピロティがカギもかかる場所であることが分かり、経費ゼロで実施できたといい、十数区画の利用があった。

中心部から少し離れたところにある向洋中学校までの運搬は、穴水町災害対策ボランティア現地本部で引き受けたり、地元の老人クラブが軽トラックなどを用意して運搬したケースもあったといい、地元での共助を機能させることにもなっていた。穴水町によると、実際には親類に預けたり、民間倉庫を活用している人もいたといい、早期に実施していれば利用者も増えたとみている。

輪島市では、地震で壊れた旧家の土蔵などに保管してあった輪島塗の膳や椀、重箱などを一時預かりした。片付けの際に、古道具屋などに安価で処分するケースが見られたため、貴重な輪島塗の流出を防ごうと、輪島市文化会館で保管した。持ち込まれた漆器は江戸時代の終わりごろから昭和の初めごろまでに作られた物が大半という。

阪神大震災では、5 万戸近く建設された仮設住宅を倉庫替わりに利用している人が少なくなく、仮設解消期に明け渡し訴訟に至ったケースはいずれも倉庫利用者で、最後のカギの引き渡しも倉庫利用だった。一方で、地震から 2 カ月後に、宝塚市が家財一時仮置き場を無償提供していた。新潟県中越地震では、復興基金の支援事業として、家財置き場用倉庫等借り上げ費の補助を実施している。避難の長期化が予想される火山噴火対策では、事前メニューに組み込まれているケースもある。富士山火山広域防災対策基本方針では、家財道具を持ち出すための一時帰宅と持ち出した家財道具を保管する倉庫の確保を対策に盛り込んでいる。岩手県の地域防災計画の火山編でも「市町村本部長は、避難者の家財道具等の保管場所の確保に努める」としている。

写真 8.2.1　穴水町内で修理中の民家（2007 年 6 月 1 日）

８．３　エコノミークラス症候群（二次災害）予防

今回の能登半島地震により、多数の住民が長期にわたる避難生活を強いられる状況であったことから、発災直後から編成した保健師等 2 人 1 チーム（1 日最大 27 チーム、仮設住宅の入居が開始される平成 19 年 4 月 29 日(日)まで常駐）の健康管理チームを中心に、同チームによる健康管理活動の中で、中越地震の教訓を生かしエコノミークラス症候群予防に関する情報を活用し、その予防に努めた。

各避難所の健康管理チームは、毎朝晩、各避難者の健康状態をチェックし、受診の必要があれば直ちに救護所や医療機関で診療を受けるようにするとともに、エコノミークラス症候群を予防するため、水分補給等の指導や予防のための運動を実施した。

指導にあたっては、平成 16 年の中越地震後に石川県健康福祉部で作成した災害時医療保健活動マニュアル（本庁編、保健福祉センター編）でリーフレット等を整備していたことから、能登半島地震に際して早期から活用することができた。

また、医療救護チーム、健康管理チーム、心のケアチームの連携により、エコノミークラス症候群などによる二次被害は全くなかった。

【参考】健康管理チーム派遣状況

派遣期間：平成 19 年 3 月 25 日(日)～4 月 29 日(日)
チーム数：当初 11 チーム、のべ 518 チーム、最大 27 チーム
従事者数：1,036 人
派 遣 元：（県内）県保健福祉センター、県内各市町、県立看護大学、
総合看護専門学校、金沢大学、(社)石川県看護協会、
(財)石川県成人病予防センター
（県外）新潟県、富山県、福井県、新潟市、
(社)富山県看護協会、(社)福井県看護協会